

医療器具 54 医療用拭綿子
一般医療機器 医科用拭綿子 10172000

CH スwab・PR

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

CHスwab・PRは、プラスチック製の軸の先端にレーヨン製の綿球がついた検体採取用のスwabである。CHスwab・PRは検体採取に使用するスwabが滅菌されパウチ袋に個別包装されている。

綿球部の材質：レーヨン



*【使用目的又は効果】

本品は、検査のための試料を採取する器具である。

【品目仕様等】

γ線照射滅菌品

滅菌条件

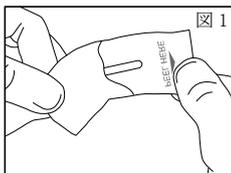
滅菌方法：コバルト 60 によるガンマ線滅菌

必要照射線量：最小線量 25kGy 最大線量 35kGy

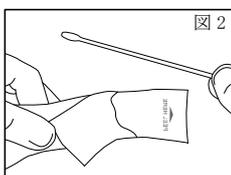
無菌性保証水準：10⁻⁶

*【使用方法等】

綿球部分を汚染しないように綿棒を取り出し、綿球部分で検体を採取する。



1. 「PEEL HERE」と書かれた箇所
でパウチを開ける。(図1)



2. 包装からスwabを取り出し、検体を
採取する。汚染の可能性を回避す
るために、スwabの先端は感染の
疑いのある領域に限定して接触さ
せる。(図2)

【使用上の注意】

*〈重要な基本的注意〉

1. 本品の使用は1回限り。再使用は禁止する。
2. 綿棒による検体の採取は、十分習熟した人の指示のもと
に実施すること。
3. 本品は滅菌済みなので、包装に破れやピンホールなどが
あった場合には使用しないこと。
4. 本品を曲げる、反らす、折り曲げるなど変形させて使用し
てはならない。
5. 本品に汚れ、破損、折れ、曲がりなどがあった場合には
使用しないこと。
6. 検体を直接採取するときは、採取する粘膜等の部位を傷
つけないように、無理な力をかけないこと。
7. 包装を開封した後は、速やかに使用すること。
8. 本品はγ線照射滅菌処理を施しており、γ線照射の影響
で、一部綿球等が変色する場合もあるが、性能等に問
題はない。
9. 全ての検体は病原菌に汚染されているものとして、注意
して取り扱うこと。
10. 使用後は速やかに滅菌処理してから廃棄すること。廃棄
の際は、医療廃棄物等に関する規定などの各種規制に
従い、各施設の責任において処理すること。

*【保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法

5℃～25℃

水濡れに注意し、直射日光および高温多湿を避ける。

2. 使用期間：箱及びチューブ側に記載。

【包装】

1箱 1000本入り

カタログ番号：167KS01 CHスwab・PR

(プラスチック製軸/レーヨン製綿球)

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：有限会社テクノアメニティ

〒621-0821 京都府亀岡市篠町柏原町頭 56

TEL：0771-58-0023

外国製造業者：コパン イタリア エスピーエー

(COPAN Italia S.p.A.)

国名：イタリア共和国